

## 岩手県企業短期経済観測調査結果（2020年9月）

- 調査対象企業は、岩手県内に本社を置く資本金2千万円以上の66社
- 回答率98.5%（回答数65社、うち製造業26社、非製造業39社）
- 回答期間 8月27日～9月30日

### 1. 業況判断指数（DI）

業況判断指数（全産業）は、前回調査（6月）に比べ、「悪い」超幅が縮小した（前回▲43 → 今回▲38）。

業種別にみると、製造業は、輸送用機械などの業種で新型コロナウイルス感染症の影響緩和から判断を引き上げる先がみられたことから、「悪い」超幅が縮小した（前回▲61 → 今回▲54）。非製造業は、建設関連で復興需要の減少や新型コロナウイルス感染症の影響から判断を引き下げる先がみられた一方、同感染症の影響緩和や食料品の需要増加などから判断を引き上げる先がみられたことから、「悪い」超幅が縮小した（前回▲31 → 今回▲28）。

先行きについて、製造業では、新型コロナウイルス感染症の影響が改善するとの期待から判断を引き上げる先がみられることから、「悪い」超幅が縮小する見通し（今回▲54 → 先行き予測▲46）。非製造業では、新型コロナウイルス感染症の影響が改善するとの期待から判断を引き上げる先がみられる一方、復興需要の減少や新型コロナウイルス感染症の影響持続により判断を引き下げる先がみられることから、「悪い」超幅が拡大する見通し（今回▲28 → 先行き予測▲35）。この結果、全産業では「悪い」超幅が拡大する見通し（今回▲38 → 先行き予測▲40）。

各種判断DI（参考1）をみると、「製商品・サービス需給判断DI」は「供給超過」超幅が縮小した。「製商品在庫判断DI」は「過大」超幅が縮小した。「仕入価格判断DI」は、「上昇」超幅が横這いとなった。「販売価格判断DI」は、「下落」超幅が拡大した。この間、「生産・営業用設備判断DI」は、「過剰」超幅が拡大した。「雇用人員判断DI」については、全産業の「不足」超幅が縮小した。

（「良い」－「悪い」）回答社数構成比、%ポイント、（ ）内は前回予測

	19/6月	9月	12月	20/3月	6月	9月	12月 (予測)
<b>製造業</b>	▲12	▲20	▲15	▲19	▲61	▲54(▲58)	▲46
素材業種	12	12	0	0	▲50	▲50(▲38)	▲38
加工業種	▲22	▲33	▲22	▲28	▲66	▲56(▲67)	▲50
<b>非製造業</b>	19	9	7	▲12	▲31	▲28(▲46)	▲35
建設	26	20	20	13	▲6	▲13(▲40)	▲33
<b>全産業</b>	8	▲2	▲1	▲15	▲43	▲38(▲51)	▲40

## 2. 売上高・経常利益（2020年度計画）

売上高は、非製造業が建設および卸売の一部で震災復興関連工事の受注増加等により前回調査比上方修正する先がみられたことから小幅の上方修正となった一方、製造業が新型コロナウイルス感染症の影響による受注減少等により下方修正となったことから、全産業では減収幅が拡大する見通し。

経常利益については、製造業および非製造業とも、新型コロナウイルス感染症の影響により前回調査比減益幅の拡大を見込む先がみられたことから、全産業では、赤字に転化する見通し。

—— 前年同期比・%、( )内は前回調査比修正率・%

	2019年度(実績)		2020年度(計画)					
	売上高	経常利益	売上高			経常利益		
			年度	上期	下期	年度	上期	下期
製造業	▲ 5.2	31.0	▲14.4 (▲ 9.3)	▲19.2 (▲ 5.2)	▲ 9.8 (▲12.6)	欠損 (赤字転化)	欠損 (赤字拡大)	欠損 (赤字転化)
非製造業	▲ 6.3	▲15.3	▲10.2 ( 1.4)	▲ 8.5 ( 2.7)	▲11.8 ( 0.2)	▲67.8 (▲ 9.5)	▲73.3 ( 56.5)	▲65.7 (▲19.7)
全産業	▲ 5.8	4.7	▲12.0 (▲ 3.4)	▲13.2 (▲ 0.6)	▲10.9 (▲ 5.8)	欠損 (赤字転化)	欠損 (赤字拡大)	欠損 (赤字転化)

## 3. 設備投資額（2020年度計画）

2020年度の設備投資（土地を含み、ソフトウェア・研究開発投資を含まない）は、非製造業が前回調査比小幅の下方修正となったほか、製造業で新型コロナウイルス感染症の影響による収益悪化を背景として不要不急の投資を先送りする先がみられたことから、全産業では前回調査比減少幅が拡大する計画。

—— 前年同期比・%、( )内は前回調査比修正率・%

	設備投資*		ソフトウェア・研究開発を含む 設備投資（除く土地）	
	2019年度 (実績)	2020年度 (計画)	2019年度 (実績)	2020年度 (計画)
製造業	▲ 6.1	▲ 3.2 (▲ 5.9)	▲12.4	1.5 (▲ 6.1)
非製造業	5.7	▲24.3 (▲ 2.2)	10.3	▲26.6 (▲ 3.9)
全産業	▲ 1.1	▲12.7 (▲ 4.5)	▲ 3.0	▲11.7 (▲ 5.3)

\*土地を含み、ソフトウェア投資、研究開発投資を含まない。

(参考1) 各種判断 DI の推移

—— 回答社数構成比、%ポイント、( ) 内は前回予測

(1) 需給・在庫・価格判断 DI (全産業ベース)

		19/6月	9月	12月	20/3月	6月	9月	12月 (予測)
製商品・ サービス需給	「需要超過」—「供給超過」	▲12	▲15	▲18	▲17	▲37	▲34(▲39)	▲40
製商品在庫	「過大」—「不足」	11	12	8	12	27	17(—)	—
仕入価格	「上昇」—「下落」	24	18	15	13	6	6(5)	6
販売価格		3	▲7	▲6	▲5	▲8	▲14(▲9)	▲17

(2) 生産・営業用設備判断 DI(「過剰」—「不足」)

	19/6月	9月	12月	20/3月	6月	9月	12月 (予測)
製 造 業	11	15	7	4	15	16(19)	20
非 製 造 業	▲3	0	▲7	▲2	7	10(8)	12
全 産 業	3	6	▲2	0	10	12(12)	16

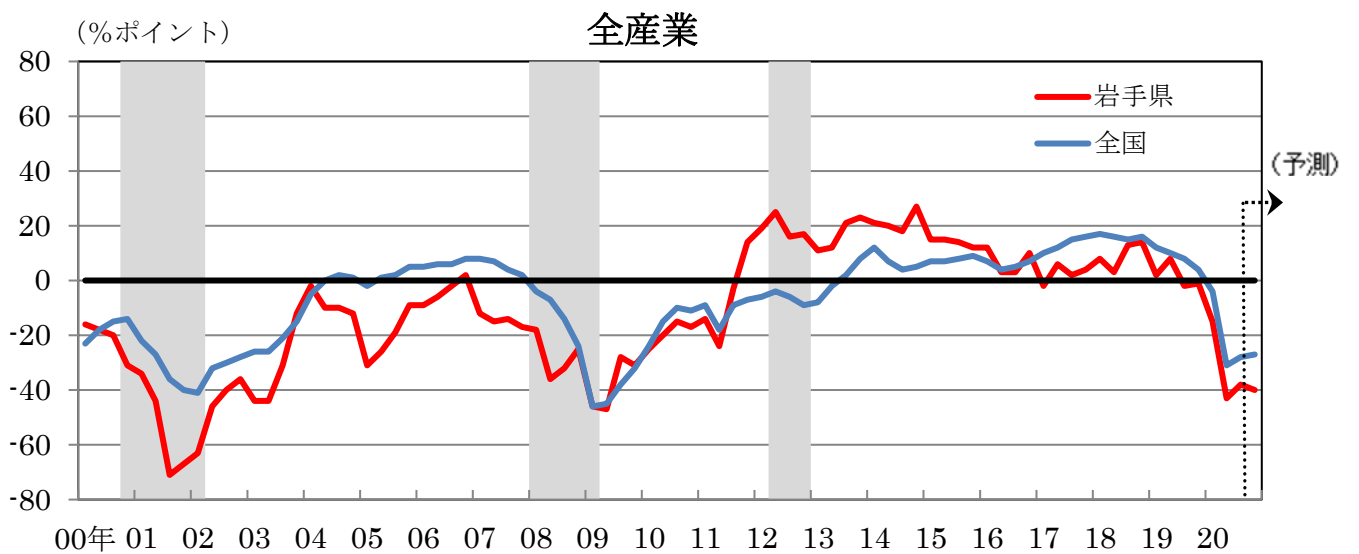
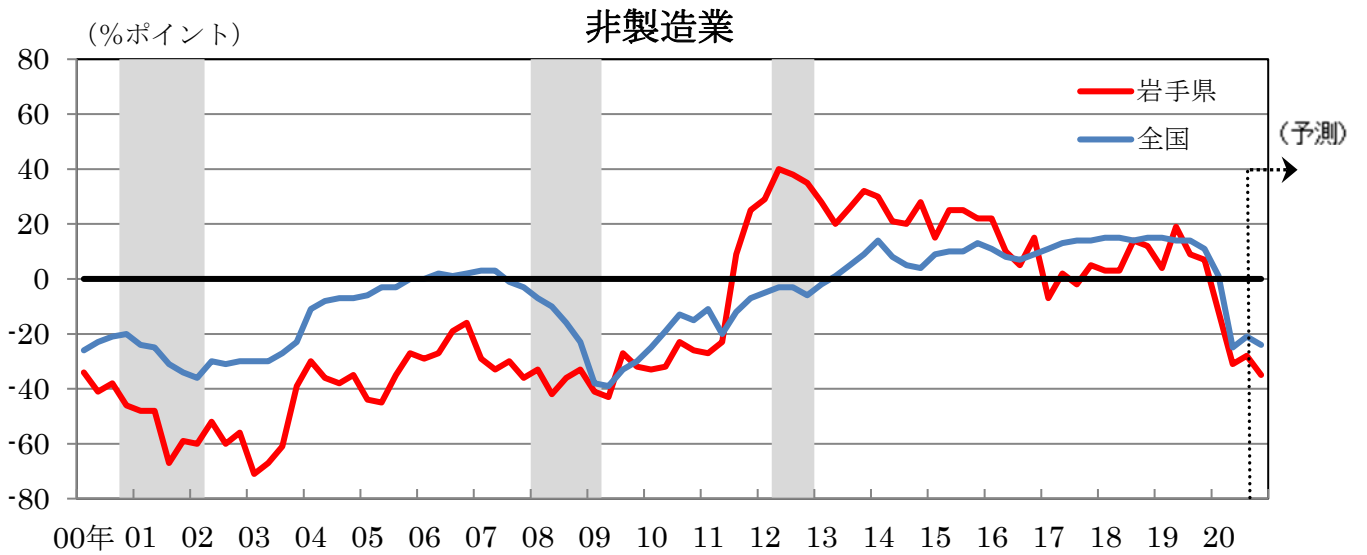
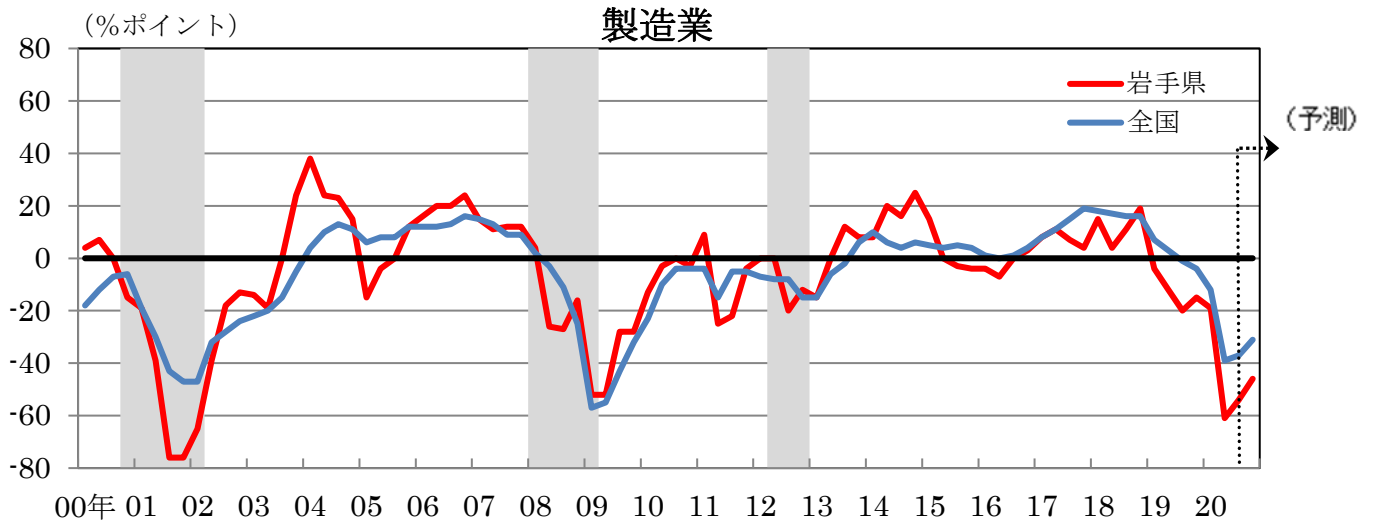
(3) 雇用人員判断 DI (「過剰」—「不足」)

	19/6月	9月	12月	20/3月	6月	9月	12月 (予測)
製 造 業	▲15	▲27	▲19	▲3	11	15(34)	23
非 製 造 業	▲49	▲41	▲47	▲42	▲15	▲13(▲13)	▲2
全 産 業	▲36	▲35	▲36	▲26	▲5	▲2(6)	8

(4) 企業金融関連判断 DI (全産業ベース)

		19/6月	9月	12月	20/3月	6月	9月	12月 (予測)
資金繰り	「楽である」—「苦しい」	9	7	6	▲4	▲8	▲14(—)	—
金融機関 貸出態度	「緩い」—「厳しい」	10	8	6	7	13	14(—)	—
借入金利 水準	「上昇」—「低下」	▲5	0	3	3	▲5	▲3(1)	▲1

(参考2) 岩手県の業況判断DIの推移



(参考3) 東北地区(6県)及び全国の業況判断DIの推移

( )内は前回予測

		19/6月	9月	12月	20/3月	6月	9月	12月 (予測)
製造業	全国	3	▲1	▲4	▲12	▲39	▲37 (▲40)	▲31
	東北	▲6	▲5	▲9	▲12	▲42	▲37 (▲39)	▲28
	岩手	▲12	▲20	▲15	▲19	▲61	▲54 (▲58)	▲46
非製造業	全国	14	14	11	1	▲25	▲21 (▲28)	▲24
	東北	8	9	5	▲6	▲25	▲18 (▲26)	▲23
	岩手	19	9	7	▲12	▲31	▲28 (▲46)	▲35
全産業	全国	10	8	4	▲4	▲31	▲28 (▲34)	▲27
	東北	3	4	0	▲8	▲31	▲24 (▲31)	▲25
	岩手	8	▲2	▲1	▲15	▲43	▲38 (▲51)	▲40

(参考4) 東北各県の業況判断DIの推移

( )内は前回予測

		19/6月	9月	12月	20/3月	6月	9月	12月 (予測)
全産業	岩手	8	▲2	▲1	▲15	▲43	▲38 (▲51)	▲40
	青森	5	2	1	▲8	▲21	▲15 (▲30)	▲24
	宮城	3	2	▲4	▲15	▲37	▲31 (▲37)	▲24
	秋田	5	0	▲4	▲15	▲41	▲32 (▲32)	▲29
	山形	▲2	5	▲8	▲11	▲44	▲38 (▲35)	▲29
	福島	1	7	3	▲5	▲25	▲20 (▲25)	▲20

以上

本件に関する問い合わせ先：

日本銀行盛岡事務所 TEL：019-624-3622 (代)

ホームページアドレス <http://www3.boj.or.jp/morioka/>

<ホームページ>

